

## 令和3年度第1回宇都宮市民大学運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和3年4月22日(木) 午後3時から
- 2 開催場所 人材かがやきセンター研修室(中央生涯学習センター5階)
- 3 出席委員  
赤羽 幸雄 委員 阿部 ゆり 委員 江田 壮一 委員  
大山 眞一 委員 柴田 慎司 委員 島田 繫雄 委員  
野中 正知 委員 丸山 純一 委員  

(以上8名)
- 4 欠席委員  
川島 育郎 委員 待山 妙子 委員  

(以上2名)
- 5 出席職員  
生涯学習課長 秋山 黎明  
生涯学習課長補佐 今井 宏行  
家庭教育・地域人材グループ係長 藤田 直樹  
家庭教育・地域人材グループ総括 泉 志帆  
家庭教育・地域人材グループ専任 高田 正枝  
家庭教育・地域人材グループ社会教育主事 加藤 裕史  
家庭教育・地域人材グループ社会教育主事 若林 慎  
家庭教育・地域人材グループ主任主事 古谷 友理恵  
家庭教育・地域人材グループ主事 児矢野 はるひ
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴者の数 0人
- 8 議題
  - ・ 宇都宮市民大学運営協議会役員を選出について(会長)
  - ・ 令和2年度宇都宮市民大学事業報告について
  - ・ 令和2年度宇都宮市民大学収支決算について
  - ・ 令和3年度宇都宮市民大学事業計画(案)について
  - ・ 令和3年度宇都宮市民大学収支予算(案)について

## 9 議事の経過

### (1) 宇都宮市民大学運営協議会役員の選出について（会長）

事務局	会長職をお願いしていた川本委員が定年に伴い帝京大学を退職されたことで、本協議会委員も辞職された。 会長の選任については、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第5条の規定により、「協議会に会長及び副会長1人を置き、委員がこれを互選する」とあることから、委員の皆様の中から会長を選出していきたい。
丸山委員	会長については、島田委員にぜひお願いできればと考えている。全委員の中で一番長く市民大学に関わってきたと聞いている。また、昨年の8月まで運営協議会副会長、講座企画選考委員会の委員長を務められた。
事務局	ただいま、丸山委員から提案があったが、島田委員に会長職をお引き受けいただくことに意見はあるか。
(一同)	(異議の声なし)
事務局	島田委員はいかがか。
島田委員	引き受ける。市民大学がより良いものになるよう努める。

### (2) 令和2年度宇都宮市民大学事業報告について

島田会長	委員の皆さんから意見・質問を伺いたいが、いかがか。
大山委員	昨年度前期は残念ながら中止になったが、後期は感染者を1名も出さずに実施でき、スタッフの皆様には十分な対応をいただけた。自分自身もVスタッフとして関わることができた。
江田委員	6ページのアンケートについて、年齢を見ると50～70代の人が多くを占める。定員を超過して受け入れたとのことだが、実際の申込者も同様の割合なのか。毎年、受講者の年齢が課題と聞いている。
事務局	申込者も、半分以上が70代、80代を占めている。平日の有料講座であるため、時間と金銭的に余裕のある方に受講いただいているようだ。 令和2年度後期では、30代は4名、40代は6名の方に受講いただいた。話を聞くと在宅勤務中の時間を活用して受講いただいたようだ。感染症の影響により手法が変わっているなかで、タイムリ

	一にマンガの講座を案内できたのではないかと思う。幅広い方に受講いただけるように工夫していきたい。
大山委員	公開講座について、当初は受講料をいただいていた講座となる予定だったが、テレビ放送となった。収支はどのようになったか。今後このような形で納得がいくのであれば、この方法は良いと思う。
事務局	3月開催の講座のため、11月から募集し、多くの方の目に留まるよう関係各所を通じて募集した。 256名の申込みがある中、緊急事態宣言の発令があり、対面での受講が難しくなった。しかしテレビ企画による節目の年・時期と合い、調整し、とちぎテレビの企画として実施した。 収支については、次の決算資料2のところの説明したい。
島田会長 (一同)	令和2年度の事業報告について承認いただけるか。 (異議の声なし)
島田会長	承認いただいたので、次の議題に移る。

(3) 令和2年度宇都宮市民大学収支決算について

島田会長	委員の皆さんから意見・質問を伺いたいが、いかがか。
丸山委員	事業費の項目について、1から6あるが、4が飛んでいる。
事務局	4は委託料の項目である。ここ数年、使用がない項目であり、記載漏れではない。以前は、託児がある場合に使用していた。現在は、謝金に科目を変更している。
島田会長 (一同)	令和2年度宇都宮市民大学収支決算について承認いただけるか。 (異議の声なし)
島田会長	承認いただいたので、次の議題に移る。

(4) 令和3年度宇都宮市民大学事業計画(案)について

(5) 令和3年度宇都宮市民大学収支予算(案)について

島田会長	委員の皆さんから意見・質問を伺いたいが、いかがか。
大山委員	ボランティアの活動費が減額となるのは決定か。
事務局	そのとおりである。
島田会長	他に意見はないか。 次回の運営協議会で公開講座の講師について審議することだが、委員の皆様も次回で良いので案をお出しいただきたい。

ほか、市民大学自体について意見や質問等はあるか。

大山委員 栃木ではハチニンという公団があったと思う。市民大学でできないかと話があったが、何とか子どもも巻き込むことができないかと考えている。受講すると、子ども真打という認定書を発行しているようだ。別の方法もいろいろと模索したいと考えている。後で事務局には相談に乗っていただきたい。

島田会長 他に意見はないか。承認いただけるか。  
(一同) (異議の声なし)

島田会長 承認いただいた内容で、今年度事業を進めていただきたい。  
以上で、本日の議題は、全て終了とする。